

2026年6月期
第2四半期決算説明会資料

目次

| | | | |
|------------------------|----|-----------------|----|
| ■ I. 決算概要 | | ■ II. 今後の事業戦略 | |
| 決算サマリー | 1 | 基本戦略 | 12 |
| グラフでみる当社グループの推移・動向 | 2 | 将来目標 | 14 |
| 当社グループの事業内容、セグメント売上高 | 4 | ■ III. Appendix | |
| 事業セグメント、事業内訳の状況 | 5 | セグメントごとの納入事例・紹介 | 15 |
| 2026年6月期 第2四半期決算のトピックス | 6 | 事業拠点 | 23 |
| 配当について | 8 | 注意事項 | 28 |
| 財務状況 | 10 | | |
| 2026年6月期連結業績予想 | 11 | | |

決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

■ 当期業績は新規顧客開拓、販促活動の結果、増収増益

グリーン事業・・・増収増益

卸売事業・・・増収増益

小売事業・・・増収増益

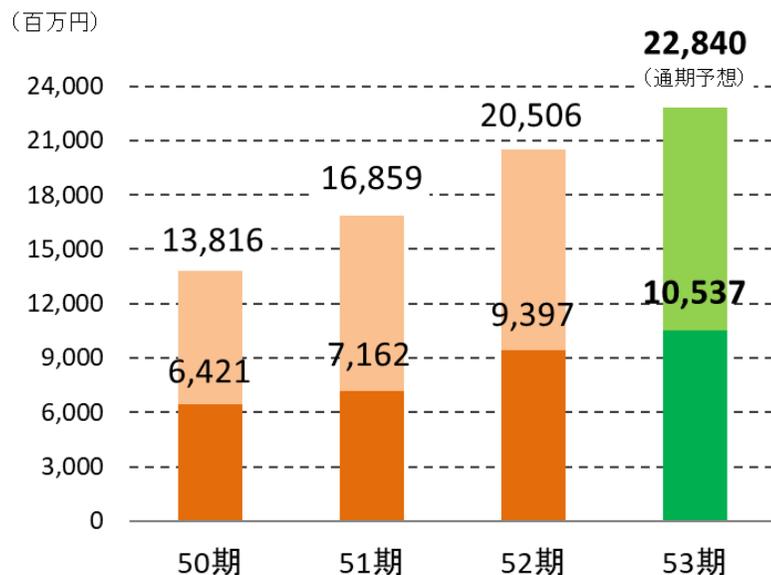
(百万円)

| | 第52期(2024/7-12月) | | 第53期(2025/7-12月) | | |
|------------------|------------------|--------|------------------|--------|--------|
| | | 百分比(%) | | 百分比(%) | 前期比(%) |
| 売上高 | 9,397 | 100.0 | 10,537 | 100.0 | 12.1 |
| 営業利益 | 1,008 | 10.7 | 1,296 | 12.3 | 28.5 |
| 経常利益 | 1,049 | 11.2 | 1,464 | 13.9 | 39.6 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 650 | 6.9 | 910 | 8.6 | 40.0 |
| 1株当たり四半期純利益(円) | 69.91 | | 98.91 | | |

※1株当たり四半期純利益は2026年1月1日を効力日とする株式分割後の基準で遡及表示しております

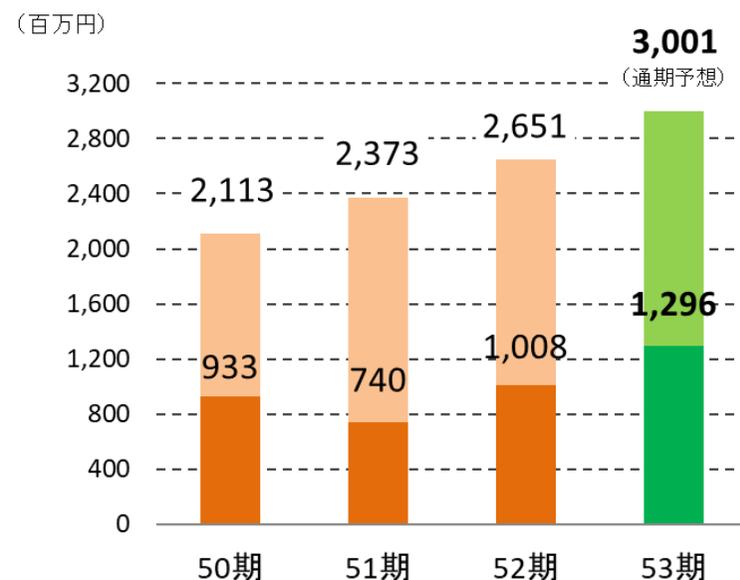
グラフでみる当社グループの推移・動向

売上高



2023/6期 2024/6期 2025/6期 2026/6期

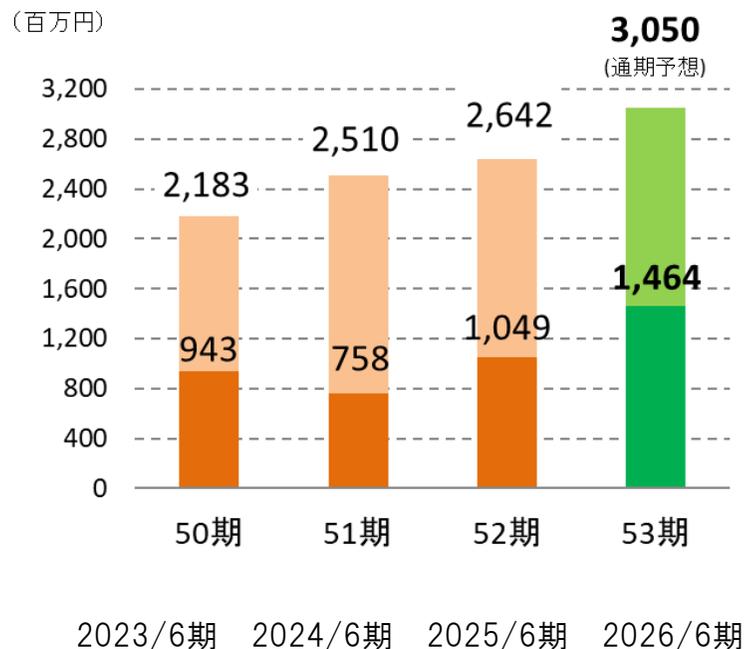
営業利益



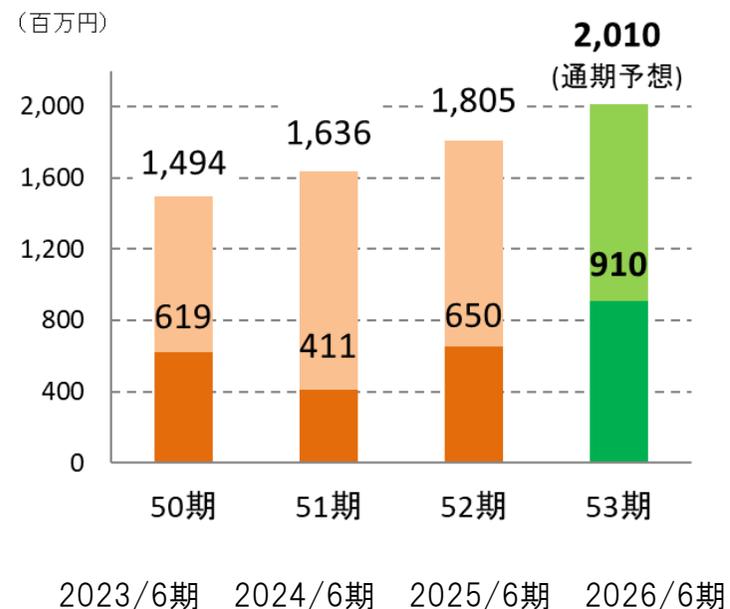
2023/6期 2024/6期 2025/6期 2026/6期

グラフでみる当社グループの推移・動向

経常利益

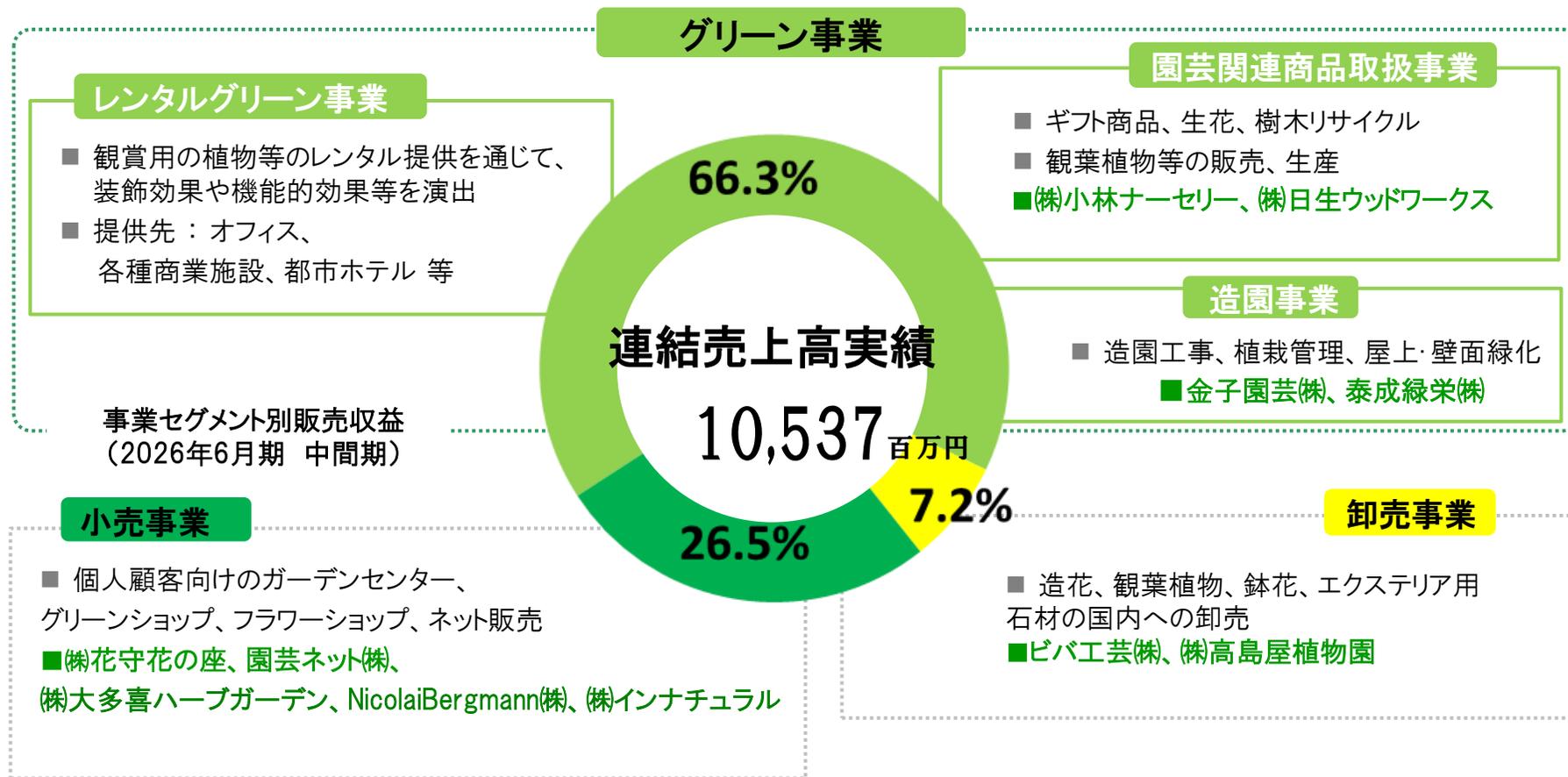


親会社株主に帰属する当期純利益



当社グループの事業内容、セグメント売上高

■ グリーン事業が連結売上高の約66%



※円グラフはセグメント間の内部取引高を含めた比率で表示しております。

事業セグメントおよびグリーン事業内訳(エリア別)の状況

事業セグメント

| | | (百万円) | | |
|--------|-----|----------------------|--------|--------|
| | | 第53期 (2025/7-12月) | 前期比(%) | 構成比(%) |
| グリーン事業 | 売上高 | 7,191 | 17.1 | 66.3% |
| | 利益 | 1,181 | 19.0 | |
| 卸売事業 | 売上高 | 780 | 8.6 | 7.2% |
| | 利益 | 89 | 117.7 | |
| 小売事業 | 売上高 | 2,876 | 3.5 | 26.5% |
| | 利益 | -2 | — | |

グリーン事業におけるエリア別内訳

| | | (百万円) | | |
|-------|-----|----------------------|--------|--------|
| | | 第53期 (2025/7-12月) | 前期比(%) | 構成比(%) |
| 関東エリア | 売上高 | 3,847 | 19.4 | 36.5% |
| | 利益 | 912 | 29.2 | |
| 関西エリア | 売上高 | 1,676 | 15.5 | 15.9% |
| | 利益 | 425 | 7.4 | |
| 海外エリア | 売上高 | 1,666 | 13.7 | 15.8% |
| | 利益 | -156 | — | |

- グリーン事業はレンタルグリーン契約が計画通り推移、造園施工、ディスプレイ施工の売上が伸び増収増益
- 卸売事業はアーティフィシャルフラワーや人工樹等商材の売上が伸び増収増益
- 小売事業は関西エリアの集客の落ち込みの影響が大きく増収増益ではあるものの営業損失の縮小に留まる程度

※各業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

※セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2026年6月期 第2四半期決算のトピックス

①日経スペシャル「カンブリア宮殿」に当社が紹介されました

◆ 放送日: 2025年12月18日

番組名: テレビ東京系列「日経スペシャル カンブリア宮殿」

当社は同番組にて、「目指すは植物の総合商社」をテーマに、成長戦略、事業への姿勢、今後の展望について紹介されました。



テレビ東京 カンブリア宮殿HP抜粋

②M&A

◆ 2025年10月に、海外におけるグリーン事業の業容拡大のため、ローリング・グリーンズ・インク社がプラントディテール社をグループ化しました。

事業内容: 植物のオフィス等に向けたデザイン・販売・メンテナンス

所在地: アメリカ オハイオ州(シンナシティ)



プラントディテール社集合写真

2026年6月期 第2四半期決算のトピックス

③新規出店

◆ 2025年10月に、グループ会社の(株)高島屋植物園が東京都江戸川区にある東京フラワ-ポ-ト葛西市場に東京営業所を出店しました。

事業内容:卸売事業 (植物、資材、生花及び園芸資材の卸売)

<https://takashimaya-shokubutsuen.com>

所在地:東京都江戸川区臨海町 東京都中央卸売市場・葛西市場



高島屋植物園 東京営業所外観

◆ 2025年10月に、千葉県船橋市にある、ららぽーと東京ベイにthe Farm UNIVERSAL 船橋を出店しました。

事業内容:小売事業 (植物、資材、生花及び園芸資材の販売)

所在地:千葉県船橋市 ららぽーと東京ベイ RHCロンハーマン内



the Farm UNIVERSAL船橋店内

配当について

剰余金の配当、方針について

- ・先行き不透明な情勢の中、積極的な事業投資、M&Aへの資金確保、新たなチャレンジ、出店への資金として内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図ります。企業価値向上および、株主への長期的な利益還元を経営上の重要政策と認識し、継続的かつ安定的な配当を実施します。
- ・配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や市場動向を踏まえて適宜見直しを検討します。

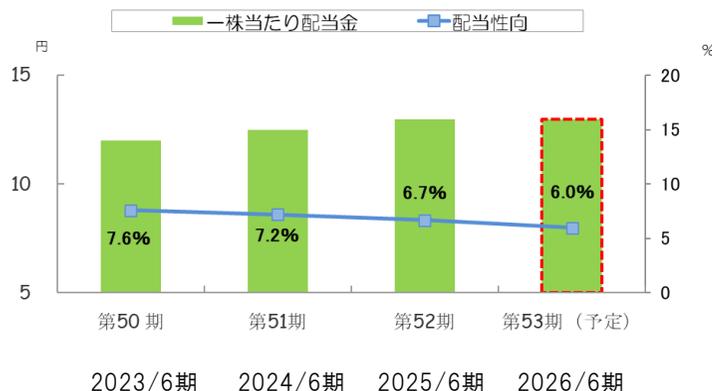
株式分割について

- ・投資単位当りの金額を引き下げ、投資家の皆様に、より投資しやすい環境を整え、株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的とします。
- ・2026年1月1日を効力日として、1株につき2株の割合をもって分割しました。

配当総額の推移

| | |
|----------|--------------|
| 2021年6月期 | 96,088,220円 |
| 2022年6月期 | 104,595,964円 |
| 2023年6月期 | 112,903,104円 |
| 2024年6月期 | 116,306,275円 |
| 2025年6月期 | 119,732,860円 |

配当金の推移※



※一株当たり配当金は2026年1月1日を効力日とする株式分割後の基準で遡及表示しております

配当について

株主優待制度

- ・株主の皆様の日頃のご支援への感謝とともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に中長期的に保有していただくことを目的としております。
- ・当決算期より、配当における利益還元とのバランス等を総合的に勘案した結果、優待制度を一部変更いたします。

変更前

| 基準日 | 保有株式数 | 優待内容 | 発送時期 |
|-------|--------|----------------------|------|
| 6月末日 | 100株以上 | 当社オリジナルクオカード 3,000円分 | 9月下旬 |
| 12月末日 | 100株以上 | 当社オリジナルクオカード 2,000円分 | 3月上旬 |

※2025年12月31日 株式分割前



変更後

| 基準日 | 保有株式数 | 優待内容 | 発送時期 |
|-------|--------------|----------------------|------|
| 6月末日 | 100株以上200株未満 | 当社オリジナルクオカード 1,000円分 | 9月下旬 |
| 6月末日 | 200株以上 | 当社オリジナルクオカード 3,000円分 | 9月下旬 |
| 12月末日 | 100株以上200株未満 | 当社オリジナルクオカード 1,000円分 | 3月上旬 |
| 12月末日 | 200株以上 | 当社オリジナルクオカード 2,000円分 | 3月上旬 |

※2026年1月1日 株式分割後

財務状況

連結貸借対照表

第52期 決算期(2025/6月末)

(百万円)

| | | | | |
|-------------|--------|---------|--------|--------|
| 流動資産 | 8,438 | 流動負債 | 2,336 | |
| (うち手元流動性) | 4,964 | 固定負債 | 1,250 | |
| 固定資産 | 8,597 | 負債計 | 3,587 | |
| (うち投資その他資産) | 2,903 | | | |
| | | 純資産計 | 13,448 | ※78.9% |
| 総資産計 | 17,035 | 負債・純資産計 | 17,035 | |

第53期 中間決算期(2025/12月末)

(百万円)

| | | 前期末比(%) | | 前期末比(%) | |
|-------------|--------|---------|---------|---------|------|
| 流動資産 | 9,221 | 9.3 | 流動負債 | 2,471 | 5.8 |
| (うち手元流動性) | 5,295 | 6.7 | 固定負債 | 1,552 | 24.1 |
| 固定資産 | 9,108 | 6.0 | 負債計 | 4,023 | 12.2 |
| (うち投資その他資産) | 2,793 | -3.8 | | | |
| | | | 純資産計 | 14,305 | 6.4 |
| 総資産計 | 18,329 | 7.6 | 負債・純資産計 | 18,329 | 7.6 |

※自己資本比率

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

2026年6月期連結業績予想

業績予想のポイント

物価高騰、不安定な為替の動向で先行き不透明な状況、、、

- 仕入原価のコントロールおよび経費削減等による収益力強化
- レンタルグリーンシェアの拡大および既存顧客の契約維持
- レンタルグリーン事業のお客様よりギフト、ランドスケープ等波及した園芸関連商品の受注拡大
- 小売事業の消費拡大、経費削減、堅実な経営をベースに新規出店検討
- 海外事業の既存顧客の売上確保および経費削減
- 新規M&Aによる拡大

(百万円)

| | 第52期(2025/6期) | | 第53期予想(2026/6期) | | |
|-----------------|---------------|-------|-----------------|--------|------|
| | 百分比(%) | | 百分比(%) | 前期比(%) | |
| 売上高 | 20,506 | 100.0 | 22,840 | 100.0 | 11.4 |
| 営業利益 | 2,651 | 12.9 | 3,001 | 13.1 | 13.2 |
| 経常利益 | 2,642 | 12.9 | 3,050 | 13.4 | 15.4 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,805 | 8.8 | 2,010 | 8.8 | 11.4 |
| 1株当たり当期純利益(円) | 194.12 | | 218.28 | | |
| 1株当たり配当金(円) | 13.00 | | 13.00 | | |

※1株当たり当期純利益、配当金は株式分割後の金額となり、前年度も遡及して反映しております

基本戦略①

1 グリーン事業の強化

- 多数の幅広い顧客による支持→技術力、サービス力向上→顧客満足度の向上より企業価値の向上
- レンタルグリーンのシェア拡大→レンタルグリーン市場における当社の国内シェア推計9%程度※
- 造園、生花事業の拡大

2 M&Aによる業態の拡大

- 相乗効果による事業拡大

3 新商材・販路拡大

- 成熟化市場に対して需要喚起をもたらす新商材やネット通販など新たな手法を導入

4 小売事業へのチャレンジ

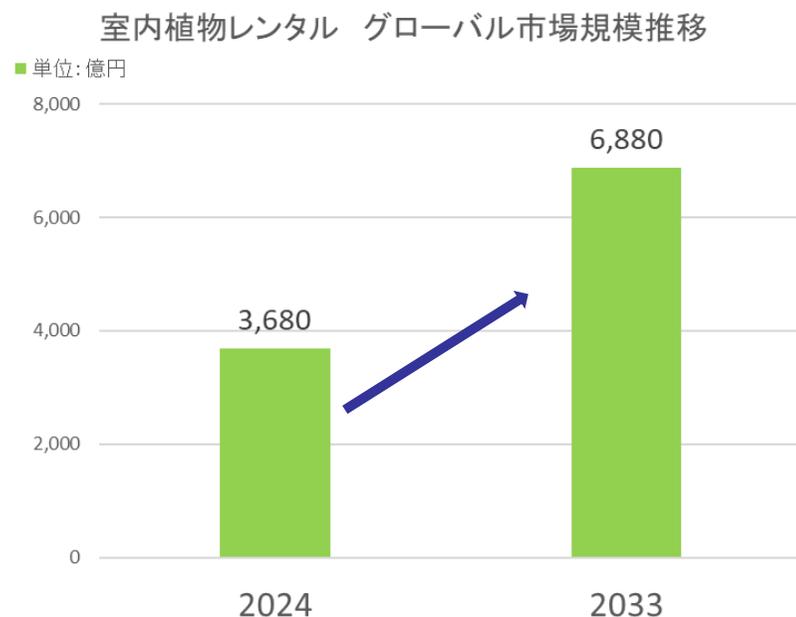
- フラワー、グリーン、ガーデンショップの店舗数を拡大

※当該推計値は矢野経済研究所「フラワー&グリーン市場に関する調査結果2019」のグリーン市場におけるリースレンタル業404億円に対する、2025年6月期の当社単体売上高における、レンタルグリーン売上高3,618百万円の割合を記載しております。

基本戦略②

5 海外事業への展開

室内植物レンタルのグローバル市場 今後も成長見込み



※1ドル 160円で計算しております 出所 Dateintelco

○オフィス回帰と快適性向上による不動産価値向上

- ・コロナ禍以降、オフィス回帰の動きが米国中心に本格化
- ・従業員の生産性向上の観点から、自然を交えたバイオフィリアデザイン※がオフィスビルの価値向上に直結

○持続可能な内装ソリューションとしてのレンタル

- ・環境負荷の低い内装資源（省エネ、エコ、長寿命、環境配慮）への需要拡大
- ・使い捨てではなく、メンテナンスを通じ長期的に活用できる植物レンタルが選好される傾向

※バイオフィリアデザイン…植物、自然光、水、自然素材などを建築や空間に取り入れ、人間が本能的に持つ「自然とつながりたい」という欲求(バイオフィリア)を満たすデザイン

中期目標

世界一の園芸会社

2028年6月期(第55期)

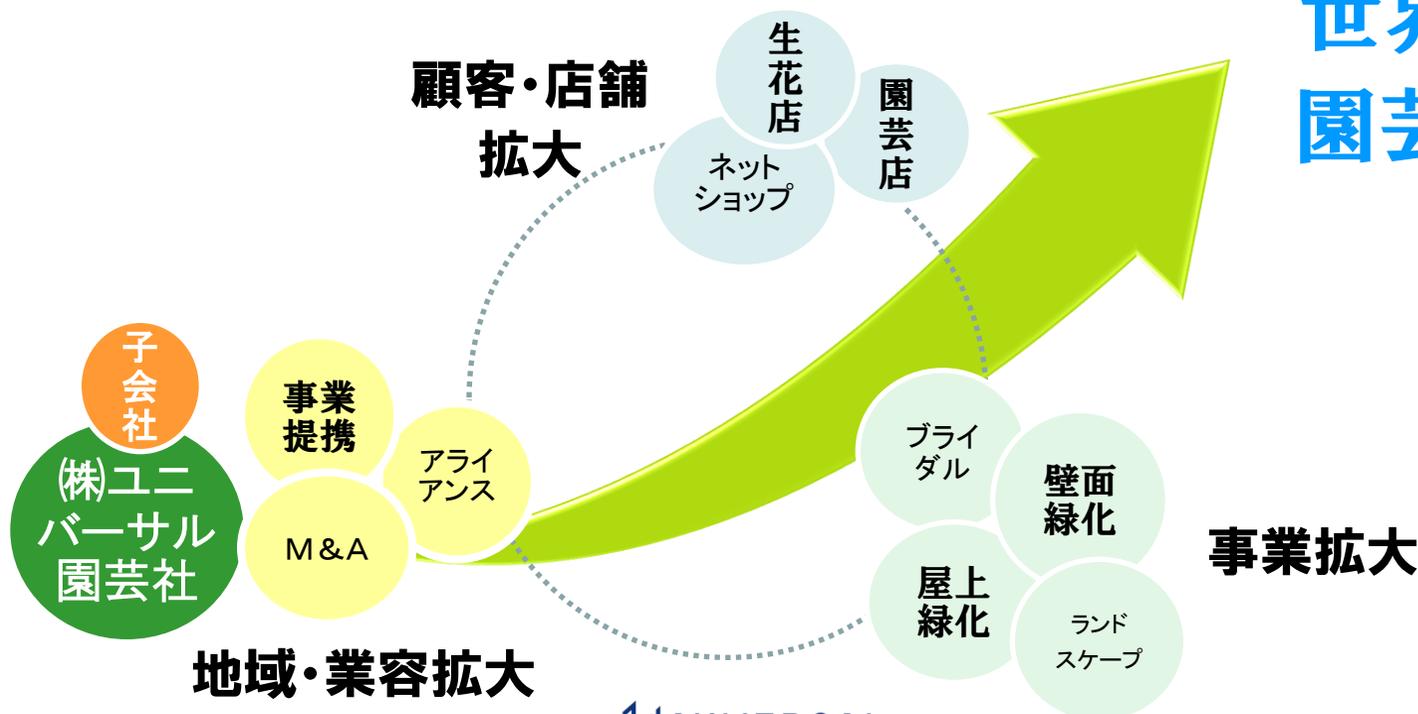
売上

連結売上高 300億円

利益

連結当期純利益 30億円

事業戦略推進のイメージ



セグメントごとの納入事例・紹介

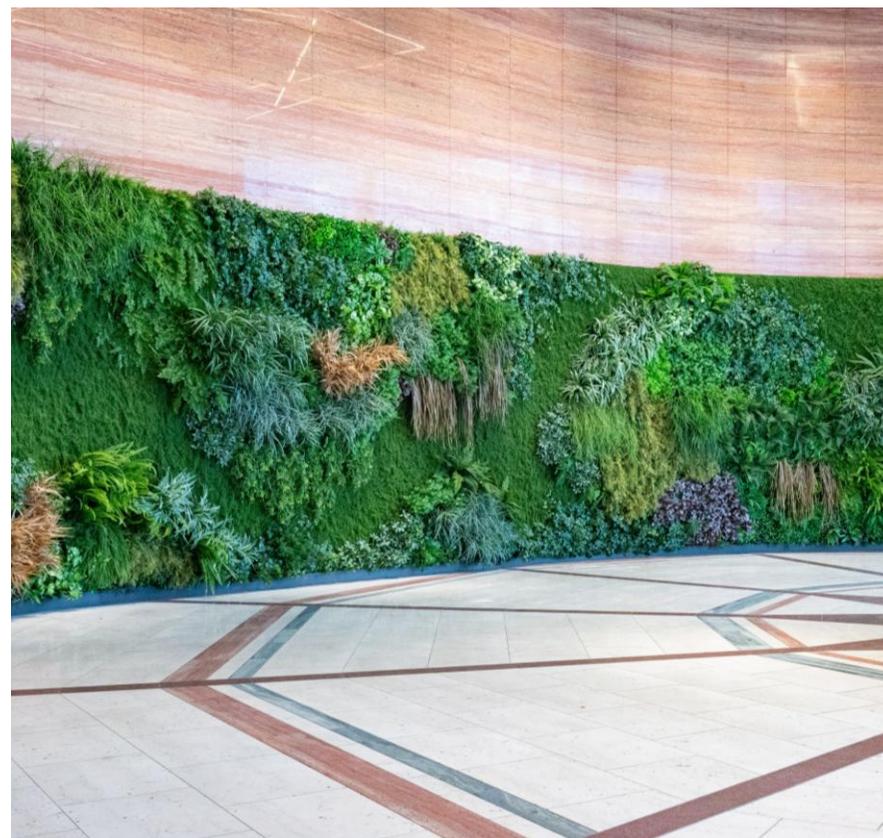


グリーン事業（レンタルグリーン） オフィス、エントランス他

セグメントごとの納入事例・紹介



『xLINK丸ビル』三菱地所株式会社 様



『三井ショッピングパークららテラス川口』三井不動産株式会社 様

グリーン事業（レンタルグリーン）室内装飾、アートフラワー

セグメントごとの納入事例・紹介

2007年12月 上海進出(上海寰球園芸産品租賃有限公司)

2015年4月 ワシントンD.C.進出 ローリング・グリーンズ・インク社を子会社化

2016年2月 セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インク社より、2支店を事業譲受

2016年5月 プレミア・プラントスケープス・エルエルシーより、植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を譲受

2018年6月 シンガポール進出、ミラージュグリーン社を子会社化

2023年6月 ローリング・グリーンズ・インクによるインナーグリーン・インクの事業譲受

2024年8月 ローリング・グリーンズ・インクによるプラントスケープ・インク社の事業譲受



グリーン事業 (海外エリア 上海/アメリカ/シンガポール)

セグメントごとの納入事例・紹介



ネットワンシステムズ様



船井総研グループ様

グリーン事業（造園事業、外構植栽、屋上緑化、壁面緑化）

セグメントごとの納入事例・紹介



フジクラ様



横浜赤レンガ倉庫様

グリーン事業（季節商品（クリスマス等）、イベント、ブライダル事業）

セグメントごとの納入事例・紹介

■ ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル) ・大阪本社、千葉

■ グリーンショップ

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル) ・グランベリーパーク南町田、銀座店、船橋店

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」 ・ランチ神戸学園都市店、イオンモール四條畷店

「SOW the Farm UNIVERSAL」 ・くずはモール店、EXPOCITY店、幕張新都心店

「WORLD GARDEN」

■ カフェ

「FARMER'S KITCHEN」
(ファーマーズ キッチン) ・大阪本社、千葉、グランベリーパーク南町田

■ フラワーショップ

「Fleur Universelle petit」 ・東急プラザ蒲田店
(フルール ユニヴェセール プティ)

「Fleur Universelle」 ・広尾店
(フルール ユニヴェセール)



(ザ ファーム ユニバーサル大阪)



(ファーマーズキッチン大阪)

小売事業 (the Farm UNIVERSAL / FARMER'S KITCHEN / りこしえ)

セグメントごとの納入事例・紹介



(園芸ネットHP)



(ニコライバーグマン フラワーボックス)

小売事業(園芸ネット、ニコライバーグマン)

セグメントごとの納入事例・紹介



(高島屋植物園園芸センター)



(ビバ工芸HP)

卸売事業(高島屋植物園、ビバ工芸)

事業拠点①

- 東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築
グループ会社を含め、世界へ拠点を展開

【ユニバーサル園芸社本支店】16事業所

○関西エリア

大阪本社、京滋支店、神戸支店、大阪南支店

○中部エリア

名古屋支店、東海フラワー事業部

○関東エリア

東京本社、東京南支店、東京東支店、東京西支店、東京北支店、横浜支店、

東京中央支店、目黒支店、両国支店、日本橋支店

事業拠点②

【店舗】40店舗

●関西エリア

○GREEN SHOP

- 1.ザファーム大阪
- 2.りこしエイオンモール四條畷店
- 3.りこしえ ブランチ神戸学園都市店
- 4.ソウ ザファームくずはモール店
- 5.ソウ ザファームEXPOCITY店

○Cafe

- 1.ファーマーズキッチン大阪

○FLOWER SHOP

- 1.ファレットフルール中山寺店
- 2.ファレットフルール西宮北口店
- 3.ファレットフルール宝塚店
- 4.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン大阪店
- 5.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン福岡店
- 6.ファレットフルールKITTE大阪店

○いちご園

- 1.ストロベリーファームNO.15

事業拠点③

●関東エリア①

○GREEN SHOP

- 1.ザファーム千葉
- 2.ザファーム南町田
- 3.ザファーム銀座
- 4.ソウザファーム幕張新都心店
- 5.ワールドガーデン(小岩)
- 6.ザファーム船橋

○Cafe

- 1.ファーマーズキッチン千葉
- 2.ファーマーズキッチン南町田
- 3.大多喜有用植物苑
(2026年2月リニューアルオープン)
- 4.カフェノム青山
- 5.カフェノム麻布台

○FLOWER SHOP

- 1.フルール・ユニヴェセール(広尾)
- 2.フルール・ユニヴェセールプティ(蒲田)
- 3.フラアート花門新横浜プリンスペペ店
- 4.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン南青山店
- 5.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン麻布台店
- 6.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン新宿店
- 7.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン六本木店
- 8.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン高輪店

○HERBS SHOP

- 1.大多喜有用植物苑
(2026年2月リニューアルオープン)

事業拠点③

●関東エリア②

○GREEN SHOP(衣料、生活雑貨含む)

1. インナチュラル ダイナシティ小田原店
2. インナチュラル テラスモール湘南店
3. インナチュラル ららぽーと富士見店
4. インナチュラル ららぽーと海老名店
5. インナチュラル セブンパークアリオ柏店
6. インナチュラル テラスモール松戸店
7. インナチュラル イオン新浦安店

事業拠点④

【グループ会社】16社

〔国内連結子会社〕

（子会社化）

1. ビバエ芸(株)＜卸売事業＞ 2009年11月
2. (株)花守花の座＜小売事業＞ 2013年 2月
3. (株)高島屋植物園＜卸売事業＞ 2015年 4月
4. 園芸ネット(株)＜小売事業＞ 2018年 10月
5. (株)小林ナーセリー＜グリーン事業＞ 2020年 7月
6. 金子園芸(株)＜グリーン事業＞ 2022年 8月
7. (株)維苑 <グリーン事業> 2023年 7月
8. (株)日生ウッドワークス <グリーン事業> 2023年 7月
9. (株)大多喜ハーブガーデン <小売事業> 2023年 8月
10. 泰成緑栄(株)＜グリーン事業＞ 2023年 9月
11. Nicolai Bergmann(株)＜小売事業＞ 2023年 12月
12. (株)インナチュラル＜小売事業＞ 2024年 3月
13. 吉村造園(株)＜グリーン事業＞ 2025年 4月

〔海外連結子会社〕

1. 上海寰球園芸産品租賃 有限公司＜グリーン事業＞
(2007年12月設立)
2. ローリング・グリーンズ・インク社＜グリーン事業＞
(2015年4月子会社化)
3. ミラージュグリーン社＜グリーン事業＞
(2018年6月子会社化)

注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2026年2月25日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。